

2級試験直前オンライン論述これだけ覚える10点アップ90分講座

論述試験の対策として、何をどう書けばよいのかの方法論をお伝えします。

日程	2022年6月8日(水) 20:00~21:30
受講料	会員:10,000円 一般:13,000円 (税込み)
(税込)	メルマガ会員の方は一般受講料でご受講ください。
	お申込みいただきましたら、教材データと招待URLをお送りいたします。
人気講座	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本講座では、論述試験で、60点を超える「合格答案」を書き上げるための方法論と問題へのアプローチの仕方、さらには、高得点を狙える答案の書き方をお伝えします。 ・論述試験の合格ラインを超えるためには、技能検定の「論述試験は実技試験」であるという本質を理解したうえで試験問題に向かい、解答を記述することが不可欠です。「実技試験としての論述試験」の目的は何かを正しく把握することが合格へのスタートラインです。 ・2級論述試験では3つの「問」に解答しますが、各「問題」が何を訊いているのかを正しく捉えて、出題の意図に対応した解答を作成することが求められます。たとえば、問1の「相談者がこの面談で相談したい問題は何か」です。解答用紙は5行なので、相談者の発言の中から「問題」を見つけだして記述します。しかし、多くの解答用紙には、問題以外の、相談者の置かれている状況などが書かれており、それは、「問題」ではないため、記述しても点数にならないのです。問2は、キャリアコンサルタントとしてあなたが考える相談者の問題は何かです。専門職としての視点で、相談者が気付いていない相談者のキャリア上の問題を専門用語で記述する必要があります。この2点を意識しただけで、点数にならない「文章」が削除され、加点される文章に書き替えることができます。 <p>■受講することで、理解し身につく内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題へのアプローチ法と、問1から問3で何を訊かれており、それに対して何をどう書くと合格答案になるかのイメージを掴みます。 ・問1と問2の解答を導く方法、問3を解答するための考え方を示し、答案に記述するキーワードを探るポイントを学びます。 ・ご質問にはなんでもお応えしますので、日頃の疑問点を解決してください。 <p>5月になりましたらお申し込みを受け付けます。しばらくお待ちください。</p>

事例相談者の抵抗がないので、自分の考えを書くことができます

人気講座